

なんよう

# 議会だより

1月  
2019 vol.154

補正予算概要	2～3
予算特別委員会	4～6
一般質問	7～10
各常任委員会	10～12



議会ホームページ検索

南陽市議会

検索



# 新年のごあいさつ



南陽市議会議長  
高橋 弘



皆さまには希望に満ちた新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は、8月に水不足による取水制限等があったものの、大きな災害もなく過ごすことができた一年だったと思います。

さて、人口減少、少子高齢化が南陽市でも着実に進行しており、このことをしっかりと受け止め、どのように向かい、どのような政策を打ち出していくか、多くの市民の皆さまが関心を持っていることと存じます。

また、今年は東北中央自動車道が開通し、人の流れ、物の流れが大きく変わろうとして

おります。議会でも、南陽市が、素通りされ取り残されることのないよう様々な意見が出されました。今年は、それが試される年になると思います。そして、南陽市の発展には、市中心部だけでなく、市全域で若い力が必要で、す。働く場所の確保や企業の誘致をどのように進めていくのか、しっかりと向き合わなければならぬ課題と認識しております。議会としまして、市当局としっかりと議論を重ねて参る所存であります。結びになります、市民皆さまにとりまして素晴らしい一年になることを祈念申し上げます。

## 小・中学校への冷房設備整備 灯油購入助成等を補正

### 12月 定例会

12月定例会は、12月4日～21日まで開会した。  
同意1件  
任期満了に伴う南陽市副市長（大沼豊広氏）の選任。

#### 条例・その他6件

- ① 軽自動車税の納期変更及び市民税等の減免申請期限を延長。
- ② 南陽市びつき石公園を設置。
- ③ 南陽市地方活力向上地域固定資産税を一部改正。
- ④ 南陽市農業委員会・農地利用最適化推進委員の定数を変更。
- ⑤ 南陽市立赤湯学童保育施設の指定管理者を指定。
- ⑥ 南陽市総合保健福祉施設（わくわくセンター）の指定管理者を指定。

#### 補正予算5件（一般会計2件、特別会計3件）

- ① 小・中学校の冷房設備整備事業費等を補正。
  - ② 決算確定に伴う当初予算を補正。
  - ③ 南陽市国民健康保険特別会計の補正。
  - ④ 南陽市介護保険特別会計の補正。
  - ⑤ 南陽市後期高齢者医療特別会計の補正。計12件すべてを、同意、可決した。
- 一般質問は7名の議員が当局の考えを質した。補正予算では、決算確定に伴う財政調整基金、市内の小・中学校への冷房設備整備事業費などを補正。

最終日に上程された追加議案条例改正案2件と付随する補正予算5件は、全員異議なく可決した。

補正総額5億8778万円、補正後の一般会計予算総額は156億1990万円となった。

### 小中学校冷房設備工事

4億7,197万円

猛暑に対応し児童生徒が安心して学習できる環境確保のため、市内全小中学校の普通/特別教室（小学校146室/中学校54室）に夏に向け冷房設備設置工事を行うもの。



吊下げ型エアコン施工例

30年度12月定例会  
一般会計補正予算

5億8,778万円

補正後総額

156億1千万円

## 元気な6次産業化 ステップアップ支援事業費

# 1,000万円

### ◎新規ワイナリー創業支援

農家自らの6次産業化を促進するための補助金。今回は市内に6社目のワイナリー創業を目指すブドウ栽培者に対し、農産物の付加価値を高め、観光等地域振興への相乗効果も期待されるため施設整備へ支援するもの。



## 灯油購入助成事業費

# 940万円

### ◎低所得者への助成

低所得世帯の経済的負担軽減のため、県の事業を活用し灯油購入費を助成するもの。

(5,000円/世帯)

## 中学校教育振興一般事務費

# 147万円

### ◎東北総体、全国総体選手派遣補助金

東北総体へ出場した沖郷中（水泳）宮内中（ソフトテニス/柔道）赤湯中（陸上）さらに、全国総体出場の宮内中（ソフトテニス）赤湯中（陸上）の選手参加料及び旅費の一部を補助するもの。



宮内中ソフトテニス部

## 農林水産物等災害対策事業補助金

# 815万円

### ◎記録的高温少雨対策への補助

夏の高温少雨による農作物等の被害を軽減するために、農家が行った農薬や肥料の購入、灌水用の井戸や揚水ポンプの設置、燃料の購入等の経費に対し、2分の1の補助を行うもの。

## その他の主な事業

☆共同アウトソーシング関連作業委託料	125万円	☆県議会議員選挙費	354万円
☆市庁舎内外維持管理費（電気料）	195万円	☆市長選挙費	▲1,441万円
☆財政調整基金積立金	8,612万円	☆大相撲南陽場所実行委員会補助金	▲260万円
☆置広事務組合負担金		☆小学校一般管理費管理（燃料費）	155万円
（千代田クリーンセンター）	▲433万円	☆中学校一般管理費管理（燃料費）	107万円
（消防広域化）	▲459万円	☆体育施設等指定管理料（電気料）	144万円
☆国民健康保険特別会計繰出金	▲932万円	☆学校給食一般事務費（修繕費等）	675万円
☆後期高齢者医療特別会計繰出金	▲141万円		
☆ハイジアパーク南陽管理事業費	129万円		

# 予算特別委員会

## Q & A

白鳥 雅巳 議員

### 小中学校冷房工事の進め方

◎全国的に学校のエアコン設置が進み、業者や機材不足が懸念されるが。

〈管理課長〉全国的なエアコン機器の需要増が懸念されるが、現段階の納期については某メーカーの説明では、2月中に受注できれば対応はできる旨の情報を得ている。

◎依頼するのは一社か。

〈管理課長〉営業があったのは一社だけだ。

◎資材不足などで工事

費が高騰している。相見積りを取る必要があるのではないか。

〈管理課長〉国でも工事費高騰は危惧しており、指導もされている。

現在営業があった一社で確定ではなく、インシヤル、ランニングコストを考慮し高効率型の機種を選定する。業者選定は市内業者を優先して進めたい。

◎適正価格で良い機種の選定をお願いする。

佐藤 明 議員

### 学童保育施設の職員配置は

職員配置は

◎赤湯学童保育施設を建設中であり、沖郷学童保育施設は昨年開設した。職員配置状況と今後の基本的考えは。

〈さくやか子育て課長〉

現在、国の配置基準に基づき、子ども40人以上に2名を配置してい

る。

今後とも基準に合わせて配置する。

◎国は、配置基準を緩和させようとしているが、本市の基本的な考えは。

〈市長〉参酌基準は、全国市長会で国へ要望したものであるが、本市は子どもの安全を考慮し取り入れる考えはない。



建設中の赤湯学童保育施設

### 赤湯公民館の職員増員を

職員増員を

◎赤湯公民館の職員は現在4名だが、地区長会から1名増の要望が

出ている。新年度からの見込みはどうか。

〈社会教育課長〉市内8箇所に公民館を設置しているが、赤湯公民館のみ4名体制である。金山が2名で、他は3名である。現在業務量などの整合性を含めて検討している。

◎赤湯公民館は、えくぼプラザ本体を含めて図書館なども管理しているため、仕事量が極めて多い。地区の要望に応えるべきである。



赤湯公民館

〈副市長〉32年度から国の嘱託職員に係る制度見直しが予定されており、

会計年度任用職員制度となる。館長の身分を含めた中で、職員の配置を検討する。

山口 正雄 議員

### ハイジアパーク

売上増以外ない

◎ハイジアパークの業績改善には売上高を上げるしかないと思うが、市長の考えは。

〈市長〉新社長の下で、適正料金の改定と営業活動を強化し、売上向上に結び付けたい。

◎シニアカフェで、9月から65才以上の方は誰でも利用できるようになった。どのように周知したのか。

〈福祉課長〉8月に隣組回覧した。浸透させるため10月にも行った。

◎開催予定日にどんな

内容のイベントがあるのかわかるようになってくるか。

〈福祉課長〉水・木曜日開催については各クラブの代表者に通知している。火曜日は、周知の仕方が難しく、趣旨が伝わらず、今後の課題と考えている。

◎参加者が少なすぎると、費用対効果の観点から理解が得られなくなる。

〈福祉課長〉多くの方々に参加いただけよう。周知とイベント内容を検討していく。

◎10、11月も昨年比で利用者が減少している。どんなイベントで参加者が多いのか、少ないかのデータはあるか。

〈福祉課長〉調査したものはないが、歌謡ショーや講話の時は比較的多いかと思う。

◎イベント毎に参加状

※ 会計年度任用職員…1年雇用で手当も支給される。



況を調査し、今後の企画に活かすべきだ。また、ハイジアパークと主催する福祉課で、弁当やサービス等も含め、多く参加いただけるように取り組んでほしい。

◎経営的に大きな岐路にあると思う。売上を伸ばしていく以外ないという状況の中で、利用人数が少ないサーキット部分を、売上に

つながるスペースとして活用すべきと思うが、新社長とどのように意見交換し、現段階でどう考えているのか。

〈市長〉意見交換しているが、今後の状況の推移を見て考えていくことになる。

片平 志朗 議員

### ハイジアパークの臨時休業

#### 臨時休業

◎12月15、16日ハイジアパーク南陽が臨時休業となった理由は。

業となった理由は。

〈商工観光課長〉13日夜に二色根源泉のポンプが故障、管理者の赤湯が財産区と協議し、14日はハイジアタンク内のお湯で営業した。工事が16日となることから、15、16日を臨時休業とした。

◎ハイジアは築26年経過しており、特に給湯設備が限界にきているのではないかと。経営的岐路になっていることも含め、今後どうするのか、方向性は。

〈市長〉ハイジアパークの今後の在り方については、重要な課題と認識している。短期的には、資本金の大ききで決まる外形標準課税の見直しなどを行い、税負担を軽減していく。長期的には取締役会を始め、庁内や議会と議論し検討していく。

山口 裕昭 議員

### 沖郷公民館の点字ブロックの修理を

#### ブロックの修理を

◎沖郷公民館（防災センター）北側に設置してある樹脂製の点字ブロックが、経年劣化でめくれ、一部は完全に剥がれている。修繕する考えはないか。

〈社会教育課長〉公民館から予算請求があり状況は把握している。緊急度を考慮して予算要求している。

◎点字ブロックはバリアフリーに関わる重要な設備だ。施設の公益性を考え、利用者が転倒するような危険があるものは早急に修繕を進めるべき。

〈社会教育課長〉重要なものは年次計画で順次対応する。

◎市でバリアフリーの推進を提唱している中

で、修理を先延ばしにして良いのか。

〈市長〉バリアフリー化は重要事項だが、歳入と歳出のバランスを考慮して検討していく。

◎点字プレートを貼り直すなど応急処置だけでもすぐに行えないか

〈社会教育課長〉前向きに検討する。

◎そもそも、最初からコンクリート製の点字ブロックを設置すべきだった。

また公民館北側の舗装部分は、歪んで波打っており酷い状況だ。今後は抜本的な修理を早急にお願する。



剥がれた点字ブロック

板垣致江子 議員

### 白竜湖駐車場の

#### 通年利用を

◎白竜湖の駐車場は冠水して利用できない時期がある。整備の考えは。

〈建設課長〉都市公園として建設課で管理しているが、灌がい用水期の4～6月は横堀排水路を反復用水するため、全体の水位が上がってしまう。通年利用できる駐車場とするには抜本的な対策が必要となり、かなりハードルが高い。

◎駐車場に行けないことは、観光や自然を守る会等の活動もできなくなると同じこと。市長の考えは。

〈市長〉駐車場の件もそうだが、白竜湖には様々な問題があり、重要な課題は消滅しないように存続させていくことだ。

〈副市長〉白竜湖は周辺も含め、雨期には国道13号まで水があがる。現在の駐車場を通年使えるように整備するには無理がある。冠水しない離れたところに整備するしかない。

◎駐車場がある限り、市民は行けるものと考えられる。抜本的対策に時間がかかるのであれば、どのような形にしろ、通年利用できるように整備を要望する。



冠水した白竜湖駐車場

## 移動販売への支援を

◎商工会の要望で移動販売支援事業がある。現在文化会館内外で出店しているが、コンサート等の休憩時間では購買時間が限られており、効果が上がらない。開演前後の時間を利用し、移動販売車2〜3台で効率的に販売する計画だが、市長の考えは。

＜市長＞要望の趣旨は把握している。これまでも様々な要望が出されている。市としても、できるものとはできないものを考慮し助成金の増額も行ってきた。中小企業振興条例の制定の準備も進めており、総合的に判断検討していく。

◎大型店舗が多い中で、小規模店舗の経営は厳しくなっている。移動販売支援があれば、文

化会館のみならず市内イベント会場に行き出店でき、販売促進につながる。ぜひ実現してほしい。



## 介護保険特別会計

白鳥 雅巳 議員

### 介護保険負担限度額

認定誤り

◎介護保険料徴収ミスについて報告があったが、その経緯は。

＜福祉課長＞特別養護老人ホーム入所の食費・

居住費の部分で課税非課税世帯の区分に誤りがあり、9件に認定間違いがあった。金額は約430万円。

◎チェックの強化で対策することだが、

あまりにずさんだ。後から高額な請求をされては市民生活に大きな影響がある。該当者にしっかり理解してもらっているのか。

＜福祉課長＞9件中5件は比較的少額だったこともあり完納いただいた。その他の方は高額だったため、分割納入で半分程度納入いただいた。

◎後から大きな金額を請求された方は大変だし、しっかりチェックして市民サービスに努めてほしい。



# 旧市民会館解体工事費 介護施設開設準備交付金を補正

## 第3回 臨時会

### 財産維持管理費

# 1,813万円

#### ◎旧市民会館解体工事費

旧市民会館解体工事で、新たに見つかったアスベスト除去に係る工事費を支出するもの。

### 介護施設等整備交付金

# 1,854万円

#### ◎開設準備交付金

介護老人福祉施設（こぶし荘）の増床に伴い、備品購入費の助成を行うもの。

第3回臨時会は、10月19日に開催された。

補正予算2件（一般会計2件）

①財産維持管理費（旧市民会館解体工事費）を補正。

②介護施設等整備交付金（開設準備交付金）を補正。

計2件を可決した。

補正額は約3667万円。

補正後の一般会計予算総額は、150億321万円となった。

# 一般質問と答弁要旨



利美 議員

## 子育て支援宣言都市に疑問！ 吉野川発生残土処分地の活用は？

- ◎行政の子育て支援に  
対して親・保護者が一  
番求めること、望むも  
のは、市長は何だと考  
えているか。
- △市長△一番の不安は経  
済的負担の増大で、そ  
れが少子化に繋がって  
いる。社会全体での支  
援が求められている。
- ◎本市と近隣5市町の  
保育料を比較すると、  
3号認定の所得割課税  
額で南陽市が一番高い。  
税額の大きい同じ区  
分のところで低い自治  
体と比較すると、月額  
1万4000円(年額  
16万8000円)も高  
い。「子育て支援宣言都  
市」としては疑問に思  
うが見解はどうか。
- △市長△他自治体より保  
育料が高い状況にある  
のは認識している。階  
層の高い方には相応の  
負担をお願いし、保育  
サービスを持続的に繋  
げるために、止むを得  
ず設定している。
- ◎地区の切実な要望と  
して児童館の延長保育  
がある。保護者の就労  
等を考慮すれば、必要  
ではないか。また、保  
育時間は「条例」とは  
別に「児童館運営規則」  
で、市長が認めれば変  
更可能ではないか。
- △市長△できるだけこの  
とはしたいが「子育て  
支援制度」の中には  
児童館制度では、サー  
ビスの拡大は難しい。  
△すこやか子育て課長△  
市長の判断で規則の変  
更は可能である。
- ◎吉野川の発生残土処  
分地は約20haだが、国・  
県も自治体で有効活用  
するのが望ましいとの  
こと。全国の活用事例  
を参考に検討してみ  
てはどうか。
- △市長△県とも話しをし、  
研究していく。



島津善衛門 議員

## 今こそ「攻めの経営支援」を！ コンパクトで高度な行政にむけて！

- 産業のまちづくり
- ◎人口減少等により、  
中小企業は売上重視  
の攻めの経営が必要。  
「f-Biz(エフビズ)モデ  
ル」を活用した地域活  
性の可能性は。
- △市長△財政的な面で難  
しい状況だ。
- ◎行政ができる支援は。
- △市長△南陽市商工会が  
行っている経営指導の  
活用の促進を後押しす  
るなど、本市の企業が  
コンサルティングを受  
ける機会を確保できる  
よう努める。
- ◎誰もが理解できる支  
援制度の創設と広報が  
必要では。
- △市長△南陽市商工会の  
要望事項である「小規  
模企業振興条例」を制  
定し、来年3月の定例  
会に上程する予定。
- 効率的な行財政運営
- ◎「地方公会計マニユ  
アル」(新公会計制度)
- △市長△財務書類を作成  
することにより①保有  
資産の老朽化率が把握  
できた。②公共施設等  
総合管理計画との連携  
で、長期財政計画の精  
度が向上した。また、  
以前より詳細な財政指  
標の分析が可能となっ  
たので、施策に反映さ  
せ、これからの市政全  
般に活用する。
- ◎今後、コンパクトで  
高度な行政経営が必須。  
事業ごとの総コストを  
算定し、各種団体や企  
業が協力判断の資料と  
なるデータ作成が必要。  
競技スポーツの振興
- ◎子供が夢見る「トッ  
プアスリート」育成の  
具体策は。
- △教育長△育成は一つの  
自治体だけではできな  
い。県やその他関係機  
関・団体などと連携し  
ながら取り組む。

※ f-Biz(エフビズ)…中小企業の経営相談や起業支援を目的に、静岡県富士市が開設した「富士市産業支援センター」の略称。





山口 裕昭 議員

## 上無川の氾濫に対する備えを 子どもの能力向上や高齢者の認知機能改善に

### 上無川氾濫の備え

◎上無川は以前より冠水被害を繰返してきたが、他の河川に比べ対策が遅れている。

〈市長〉上無川は一級河川で県の管理。人家・集落のある上流は改修済だが最上川合流点から県道部分までの区間が未改修だ。

また、水位観測も未実施のため氾濫危険水位も未設定になっている。

このため以前の水害時の実際水量も不明だ。

◎以前、今後の氾濫時の対応を聞いた時はポンプ車等で対応すると回答だったが。

〈総合防災課長〉市内のポンプ車等では能力不足である上、災害時は設備・人員が分散する。国の排水ポンプ車の借用は最上川が優先されるため困難だ。

◎吉野川は河川改修が

進み、未改修の下田橋付近の水位上昇が早まる。その結果、上無川水門が早く閉じ氾濫の危険が高まる。

また、土砂堆積や支障木も氾濫のリスクだ。〈市長〉吉野川改修は下田橋付近の水位に大きく影響しないと思う。堆積物や支障木の伐採等は県に強く要請する。

◎上無川の問題は地域で長年要望書を提出している。目に見える対応をお願いする。

コオーディネーション トレーニング

◎この運動は子どもの運動能力・学力向上のほか高齢者の認知機能改善なども期待できる。導入の考えは。

〈教育長〉市内にも知見を持つ方がいる。体育や部活動の準備運動や、放課後子供教室などで実施を検討する。



板垣致江子 議員

## 医療的ケア児者の受け入れ施設を！ 様々な障害者の雇用の促進を！

### 医療的ケア施設を

◎ケアが必要な人の養護学校卒業などからの受け皿がない。障害児者を抱えた親御さんの負担は大変切実で、将来の不安や経済的不安も抱えている。地元で安心して預けられる施設設置が早急に必要。

〈市長〉本市では医療的ケアが必要な方の在宅生活を支え、医療的ケアを提供できる施設はなく、置賜管内や村山地域まで送迎しケアを受けている。以前より保護者の方から市外の施設も空きが少なく十分に利用できず、送迎等の負担も大きいなどから市内への施設整備を強く要望されていた。

今年数回にわたり養護学校や医療的ケア施設を視察、利用実態やサービス体制等を見てきた。今後、本市での

設置運営を検討中の事業者もあるので、利用者や保護者の方々の要望に応えられるよう関係者や関係団体と連携し医療的ケア体制の整備に向け取り組む。

◎少しでも早い時期の整備をお願いする。

◎障害者雇用は全国で問題になっている。市職員の状況は。また、一般企業の雇用状況は。

〈市長〉今年度より法定雇用率2.5%で嘱託1人を含み4人。身体障害者を雇用している事業所は23社57人。昨年の倍になっている。

◎障害者雇用のための事業に取り組む企業があるが、市での助成は。

〈市長〉市独自の助成はない。国、県での助成制度がある。障害者が地域で自立した生活が送れる社会のため、市としても研究する。





白鳥 雅巳 議員

## 通学に係る金銭的負担の解消を図るべきでは！ 子どもを虐待から護る行政の対策・対応は！

### デマンドタクシー試験運用

◎現在沖郷地区で試験運用されている実証結果の評価・地区民の反応は。

〈市長〉現在実験、実証の期間中でもあり、運行終了後に利用人数や時間帯、目的地、運行費用等から、具体的な検証を行う。

### ◎今後の方向性及び本運行の実施時期は。

〈市長〉今回の実証結果を踏まえ、地区内でのような公共交通形態が可能か、十分な議論と合意形成を図りながら持続可能な本運行の実施を検討する。

### 児童生徒の通学に係る金銭的負担の解消

◎通学バスの利用が出来ない地区の児童生徒が利用するタクシー費用の金銭負担の解消は。

〈教育長〉国の補助要領

の基準等を準用し、地域の実態に合わせ経費の軽減措置として、対象保護者に冬期間（12月～3月）タクシー送迎費用½を支援しており、今後も継続する。

### 虐待から子どもを護る行政の対応

◎疑いのある状況に対処する対応マニュアルはあるか。

〈市長〉県において「市町村のための子ども虐待対応マニュアル」に則り対応している。

### ◎児童相談所と行政の連携は。

〈市長〉援助や助言、また、対応が困難なケースの専門的支援や保護者も含めた退所後の子どもへの支援など。連携の基本は、実務者会議や検討会、毎月の定例の打合せで、連携強化に努めている。



佐藤 明 議員

## 弱者に寄りそった 市民本位の予算編成を

### 31年度予算編成は

◎白岩市政2期目の予算編成と重点事業は。

〈市長〉国・地方財政も大変厳しい状況の中、これまで行った事業の効果をも一つ一つ検証して事業を押し進める。

新年度予算編成は、引き続き「子どもを産み育てやすいまち」「歳をとっても安心して暮らせるまち」「人が集まり賑わうまち」の実現に向け市民生活に密接に関わる事業を最重要施策とする。特に保育施設、学童保育等の環境整備、公立南陽病院の改築等医療機能の確保、ホストタウン推進事業に力を注いでいく。

### ◎税収の見通しと今後の財政計画は。

〈市長〉全体的に厳しい状況だが、限られた予算を効果的に執行し、最小の予算で最大の効

果を上げられるよう取り組んでいきたい。

### 子どもの貧困対策は

◎知事は会見で、県の子ども貧困率が16%と全国平均の13.9%を2.1%上回ったことを受け「詳細に調査結果分析し、効果的に施策展開に生かしたい」「経済格差による学習機会の減少など貧困の連鎖を食い止めるべき。一人親家庭の所得向上に力を入れる」と発言された。市の対策は。

〈市長〉県子ども貧困対策推進計画に基づいて、母子・父子自立支援員による就労に関する相談や、就職に有利な資格取得支援の実施、新たな取り組みとして就学援助における入学前支給の実施、誰もが無償で参加できる放課後子供教室等、今後も取り組みを続けていく。



片平 志朗 議員

# 公共工事平均落札率94.1% 公共事業で予算節減できないか！

◎29年度の平均落札率は。

〈市長〉入札結果の公表を行って、公共工事計86件、平均落札率は94.1%となっている。

◎総じて90%以上と高率になっている原因は。

〈市長〉公共工事の積算に必要な単価、歩掛は、国土交通省の定める標準積算基準が公表されており、市販の書籍等においても最新の単価が確認でき、設計額、入札額が大きく相違しない。本市においても、受注者が適切に積算できるように丁寧に詳細な設計書の作成を心がけている。建設業者においては、積算システム等の導入により積算の精度が向上しており、近似値となり落札が高率となっている。

◎競争促進のための入札制度の取組みは。

〈市長〉入札制度の改善については、

・ 予定価格250万円を超える公共工事の発注見通しの公表。

・ 市財務規則、建設業法に基づく見積もりに必要な期間の確保。

・ 一件50万円未満の小規模工事にかかる入札参加者の随時受付。

・ 債務負担行為や明許繰越制度の活用による、無理のない工期の設定などの対応を行い、競争の原理が働くように努めている。

◎積算価格イコール予定価格ではない。予算の範囲内に収めることも大切だが、厳しい財政状況下では、経営観念を持ち、節減目標的な予定価格の設定に努めて頂くことを強く要望する。

## 総務 常任委員会

# 軽自動車税納期限5月31日に 人事院勧告等による給与条例の改正を可決

### 審査報告

付託議案2件

◆南陽市税条例等の一部改正する条例の設定

市税等の減免申請期限延長（市民税、固定資産税等、及び健康保険税、介護保険料）は、申請期限を納期限7日前までを納期限までとするもの。軽自動車税の納期限変更は、現在の4月30日から自動車税の納期限である5月31日に改正するもの。

◆南陽市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例の制定

東京23区から本社を地方に移転した企業に対する最初の3年間の固定資産税を不均一課税の初年度が税率の10分の1とされていたものを、課税免除すること

とに改正するもの。審査の結果、全員異議なく可決した。

追加付託議案2件

◆南陽市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

◆南陽市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

この条例改正は、30年度人事院勧告及び県人事委員会勧告に基づき、特別職は、期末手当の年間支給月数0.05月引上げ、一般職は、期末手当について同様の引上げ（再任用職員含む）、また、初任給を1500円引上げ、若年層に厚い改定を行うもので、平均改定率は0.1%となる。

審査の結果、全員異議なく可決した。

（委員長 山口 正雄）

落札率…予定価格に対する落札額の割合。  
明許繰越制度…歳出予算の執行を翌会計年度にまたがって移動させる特例的制度。



(めんごキッズ館) (わくわくセンター)  
**赤湯学童保育施設・総合保健福祉施設**  
**社会福祉法人「双葉会」を指定管理者に**



**審査報告**

付託議案2件

◆赤湯学童保育施設 (めんごキッズ館)の指定管理

◆総合保健福祉施設 (沖郷わくわくセンター)の指定管理

12月13日に委員会を開催し、両議案を審査した。赤湯学童保育施設は19年に赤湯ふたば保育園隣接地に開設され、1～6年生まで100名前後の利用者があり、指導員7名体制で運営。総合保健福祉施設は、16年に沖郷会館の代替施設として整備され、現在沖郷学童保育施設として利用されている。いずれも社会福祉事業に長年にわたり実績をもつ、社会福祉法人「双葉会」を引き続き指定管理者に決定した。指定管理期間は、31年4

月1日～34年3月31日までの3年間。

審査の結果、全員異議なく可決した。



赤湯学童保育施設 (めんごキッズ館)



沖郷学童保育施設の子ども達の様子

**管内視察報告**

11月2日

◆浅川最終処分場建設現場

浅川最終処分場は、置賜広域行政事務組合(3市5町)で運営している。ごみの焼却灰や不燃残渣などで埋め立てられる。今回の処分場建設は現処分場が31年度で満杯になることから現処分場の隣地に建設される。面積は4万461㎡、埋め立て容量は12万8734㎡、総工費は39億円(用地取得費含む)。ごみの残渣が、莫大な費用をかけて埋め立てられていることはあまり知られていない。少しでもごみ減量や資源の再利用に努力しないと、ごみと施設建設の繰り返しになるのではと強く感じた。



浅川最終処分場建設現場

◆赤湯小学校放課後子供教室

赤湯小学校放課後子供教室は、児童の放課後の居場所づくりと、いろいろな体験や活動の場として、6月にスタートした。現在1～6年生まで100名が利用している。コーディネーターをはじめスタッフ、保護者ボランティアが子どもたちを見守っており、様々なメニューが用意され、子どもたちの自主的な活動につながっている。



赤湯小放課後子供教室

視察した当日は下校時間と重なり、利用している子どもたちが集まり、その日のメニューを見て思い思いに分かれて活動していた。また、タグにより子どもたちの入室時間が保護者にメール配信されるなどの管理が行われていた。今まで宿題は帰って家でやっていたが、この放課後子供教室で済ませる子どもたちが増えてきているとの説明を受けた。(委員長 片平 志朗)

# びつき石公園設置 農業委員等の定数改正

## 審査報告

付託議案2件

◆南陽市びつき石公園  
設置及び管理に関する  
条例の設定

中川地区に伝わる  
びつき石を東北中央自  
動車道南陽パーキング  
エリア付近に移設し、  
それを活用し地域住民  
の交流を図り、地域の  
活性化を促進するため、  
公園を設置するもの。

◆南陽市農業委員会の  
委員及び農地利用最適  
化推進委員の定数を改  
める条例の一部を改正  
する条例の制定

南陽市農業委員会の  
委員定数17人を13人に、  
農地利用最適化推進委  
員定数8人を12人に改  
正するもの。  
審査の結果、全員異  
議なく可決した。

## 管内視察報告

10月5日

◆山形おきたま  
農業協同組合

◎広域集出荷施設

建物は鉄骨2階立て  
の3727㎡で山形県  
産地パワーアップ事業  
補助金を活用し建設さ  
れ、玉選果設備新設2  
条、箱選果設備増設1  
条があり、果樹選別か  
ら箱詰め作業などを視  
察。

施設で扱う対象品目  
は大玉トマト、もも、  
リンゴ、西洋梨など、  
総処理量1560tで  
選果期間は5月上旬か  
ら12月下旬とのこと。  
選果機の特徴は  
①果実にやさしく、傷  
めない  
②シンプルな設備構造  
③多品種大量処理がで  
きる  
視察日には生産者か

ら搬入されたリンゴの  
選別、箱詰め作業が迅  
速に行われており、設  
備での作業効率の良さ  
を感じた。



広域集出荷施設

◎高鮮度貯蔵施設

高鮮度貯蔵施設は山  
形県中山間地域所得向  
上支援事業(補助率1/2)  
を活用。高鮮度貯蔵専  
用の制御システムで  
シャインマスカットを  
対象品目として可動し  
ている。貯蔵期間は9  
月上旬から2月中旬と

のこと。施設の庫内面  
積は254㎡で防熱扉2  
面。特徴は制御システ  
ムにより、緻密な温度  
環境を可能とし、冷風  
は天井の多孔板から、  
無風に近い状態で吹出  
されるため、果実に優  
しい仕様となっている。  
また、冷気は壁の下部  
から吸い込まれ、二重  
の壁と天井を循環する  
ことで、滞留が無く、  
温度ムラや湿度ムラを  
防ぐとの説明があった。  
両施設とも30年3月に  
完成した。

◆網木川ダム

最上川水系網木川の  
米沢市大字築沢字系畔  
に位置する。堤高74m、  
堤頂長367m、総貯水量  
955万㎡のロックフィル  
ダム。目的は洪水調整、  
農業用水の補給、維持  
用。そして置賜地域の  
米沢市、南陽市、高畠  
町、川西町の二市二町

の水道水確保として供  
給の役割を果たすため、  
19年6月に完成し、10  
月に供給を開始した。  
また、ダム湖の名称が  
公募され18年9月に選  
定委員会で「おしよ  
しな湖」に決まった。  
(参考)ダム湖の名称は、  
置賜地方の方言で感謝  
の気持ちを表すもので、  
水のありがたさの意味  
も含まれている。  
(委員長 白鳥 雅巳)



網木川ダム



## 議会運営委員会 行政視察報告

10月15日～17日

佐賀県 (株)かわでん九

州工場・鳥栖市議会

福岡県 嘉麻市議会

◆(株)かわでん九州工場

本市ゆかりの企業視察として「(株)かわでん九州工場」を見せて頂いた。南陽市に本社を置き、分電盤・配電盤等では全国有数の企業として、6年には佐賀市に九州工場が完成し、製品は西日本エリアを



(株)かわでん九州工場

網羅しているとのこと。工場内は塵一つ無いほどの徹底した清潔感と製造管理。更に、従業員は20代～30代の若い方が多数働いており、今後躍進できる企業としての期待が感じられた。

◆鳥栖市議会

鳥栖市議会は30年6月議会からタブレットの運用を始めており、導入に当たっては議会改革検討委員会に特命部会が結成され、28年から導入の検討が重ねられてきた。導入効果



鳥栖市議会

として紙使用量の削減、事務改善、情報伝達の迅速化、議会運営の効率化が図られたとの説明があった。タブレット導入は、まずは議会だけを対象。予算書、決算書以外の文書をペーパーレスとするということ、当局との電子化の共有や完全ペーパーレスについての検討課題を享受できた。

◆嘉麻市議会

嘉麻市議会は26年9月議会から運用を始めている。



嘉麻市議会

導入効果は同じだが議員と職員が同じ機種で共有しており、予算書、決算書なども電子化されている。

### 市議会ICT化の 取り組み

本市議会でも8月21日、全議員を対象に(株)ドコモCS東北を招き「初期段階のタブレット研修会」を行っている。

今日のICT化の進歩は、地方自治体の議会を取り巻く環境においても、紙文化の解消を目指したペーパーレス化など、急速に変革の一途を辿っていると

いっても過言ではない。今後、本市としても近い将来必要に迫られるであろうICT化の取組みを見据え、研修や検討が必要になってくる。

(委員長 船山 利美)

## 議会報編集委員会 視察報告

10月29日

群馬県玉村町議会

玉村町は、人口約3万5千人、世帯数約1万4千6百戸で、群馬県南部に位置し、前橋・高崎・伊勢崎・藤岡の4市に囲まれ、県央地域において県内有数の交通便利性に優れている町である。

使われない。

②数字の羅列は避ける。

③長い文章には小見出しを付ける。

④写真や余白でゆとりあるレイアウトとする。を心がけていた。

中でも「QRコード」は重要なツールとなっており、本委員会でも早急に導入すべきと判断した。

入賞により全国から視察が入る多忙の中、委員全員の出席で細部にわたり忌憚なく応じてくださった姿勢に感謝し視察を終えた。

(委員長 島津善衛門)

- 編集方針は
  - I 読みやすく、わかりやすい紙面
  - II 早期発行(当議会と同じ)
  - III 特徴ある紙面
- 具体的には



## 一市二町議会 議員交流会

10月14日、高島町熱  
中小学校において議員  
交流会が開催された。

講師は、廃校再生プ  
ロジェクトNPO法人  
「はじまりの学校」事務  
局長の石黒悠起氏。

熱中小学校は27年10  
月に廃校だった旧時沢  
小学校を利用し生徒84  
名で始まった。

この活動には全国か  
ら期待が集まり、全国  
に10の姉妹校を持つま  
でに成長している。

また、熱中小学校の  
活動を通じて全国各地  
に広がったネットワー  
クを活用し、地方の魅  
力ある商品を発掘する  
通販サイト「熱中通販」  
を立ち上げ、現在広範  
囲に出品商品を探る活  
動も行っており好評を  
博している。

熱中小学校では3年

間の教育カリキュラム  
が組まれており現在ま  
でに7期生が活動して  
いる。学校では起業家・

経営者・大学教授などの  
多彩な経歴・肩書きを持  
つ教諭陣を140名以上揃  
え、ものづくり・里山と  
ワイン・起業の3コース  
に分かれたカリキュラ  
ムを実施している。

その授業内容は、いつ  
たん3年間のカリキュ  
ラムを終えた卒業生が、  
また別のカリキュラム  
を行うためなどに再入  
学する事例もある程で、  
大変に魅力溢れるもの  
になっている。

校舎2階スペースを  
開放し、オフィスとし  
て提供しており、現在  
は満室になっていた。

また、近隣に点在す  
る耕作放棄地を再利用  
し、ぶどう畑の再生を  
行っている他、芋煮会・

松茸狩り・田植えなど  
の野外で行う農村地域  
の廃校利用ならではの  
体験授業なども盛んに  
行われていた。

その他、学校のある  
地域の方々と一緒に運  
動会なども行われてお  
り、農村地域の廃校を  
利用する新しい形であ  
ると感じた。

(山口 裕昭)



熱中小学校外観



研修会の様子

## 県市議会議長会 議会報研修会

議会報編集委員自ら  
が勉強するもので、年  
に一度、各市持ち回り  
で開催。

今年度は、11月8日、  
天童市を会場に、(株)ア  
サヒマーケティングの  
岡崎ヨミウリウエイ編  
集長を講師に迎え「わ

かりやすい・伝わりや  
すい文章術」を演題に  
開催された。

◆伝わる文章を構成す  
る17のポイントを主軸  
とし、各ポイントごと  
に詳細な説明を受けた  
後、各市議会の議会報  
をチェックしながらの  
指導を受けた。

「なんよう議会たより」  
については、

○誠実さが伝わる

○用語の解説が読み手  
を向いている

○市民の声は、双方に

良いこと

○表紙の写真も大胆で  
迫力がある

○内容に進んだとき、  
ぱっと縦になると少  
し混乱する。工夫が  
欲しい。

などの評価を得た。

「議員からの質問」コー  
ナーでは、

Qホームページ閲覧の  
動機づけは。

Aホームページならで  
はの情報量を積極的に  
入れる工夫が必要。

Q市民参加型の紙面企  
画づくりは。

A小学校の高学年の方  
でも読めるような文  
面が必要。最近の新  
聞もその基準に合わ  
せている。

Q議会・行政用語の取  
扱いは。

A使う場合は解説コー  
ムを入れてわかりや  
すく伝える仕組みを  
作る。

Q縦書き数字の表現方  
法は。

A縦書きでは基本的に  
漢数字は使用しない。  
2桁の数字の場合は  
英数字、慣用句の場  
合は漢数字、一万以  
上の数字は万、億、  
兆などの単位を入れ  
る。十、百、千など  
は用いない。  
などの説明を受けた。

このような研修等を  
受けながら紙面を改善  
していきます。ご意見を  
お寄せください。

(島津善衛門)



研修会の様子



# 広域 議会報告

## 置賜広域行政 事務組合

### 審査報告

- 11月27日、米沢市議会棟で定例会を開催。提案された議案9件は原案の通り承認可決。
- ◎29年度置賜広域行政事務組合一般会計線越明許費線越計算書の報告
- ◎専決処分事件の承認
- ◎29年度置賜広域行政組合一般会計歳入歳出決算
- ◎29年度置賜行政事務組合ふるさと市町村圏事業費特別会計歳入歳出決算
- ◎29年度置賜広域行政

事務組合消防特別会計歳入歳出決算

◎置賜広域行政事務組合広域交流拠点施設(余熱利用施設)の指定管理者の指定

◎30年度置賜広域行政事務組合一般会計補正予算

◎30年度置賜広域行政事務組合ふるさと市町村圏事業費特別会計補正予算

◎30年度置賜広域行政事務組合消防特別会計補正予算

その他500万円以上の契約状況報告

(総件数19件)  
(置広議員 白鳥 雅巳)

#### ◆主な契約

千代田クリーンセンター  
焼却施設運転管理業務委託  
**15億1,386万円**  
消防本部消防職員被服貸与品購入  
(防火服一式及び保安帽)  
**504万円**

## 置賜広域病院 企業団

### 審査報告

10月定例会は、10月31日南陽市議会議場で開催。決算、補正予算、条例制定の3議案を認定、可決した。

#### ◎29年度会計決算

入院、外来患者数は減少したが、診療単価の増加、医薬費用のコスト削減等で、4億4700万円の純利益を計上した。純利益の計上は2年連続。

#### ◎30年度補正予算

構成団体負担金の精算、及び南陽病院改築事業の進捗に応じた事業費の補正と、31年度までの継続費の予算措置を講じるもの。

◎置賜広域病院企業団看護師等修学資金貸与条例の一部改正

この条例は、①助産師または看護師を養成する施設に入学予定、または在学している方。

②卒業後、直ちに当企業団に看護師等として勤務する意思のある方を対象に、修学資金として毎月5万円を支給する制度。

今回の改定は、この修学資金の返還を免除する要件の、当企業団に従事する最低業務従事期間を2年から3年に改め、31年4月1日から施行するもの。

### 視察報告

今後、企業団のより一層の医療機能の分化・連携と効率性が求められる。そのため、地域医療から高度専門分野まで幅広い診療を行っている石川県の中核病院等の取り組みを視察した。

#### ◆芳珠記念病院

自分や家族が健康な時には思いもしない「困った」こと。また、医療や介護などの度合いで、様々な対応が必要になる。そんなとき地域の中に、急性期から慢性期まで幅広く頼れる病院があつたら：の考えで病棟構成されているのが本病院である。地域包括ケア病棟82床を備え、急性期医療から在宅療養までを結ぶ「要」の役割を果たしている。

#### ◆シェア金沢

もともとは児童、成人用障がい者施設で、就労施設を併設している。様々な人と交流することで社会性を養うため、敷地内に学生向けの格安住宅(但し、月30時間のボランティアが条件)や高齢者ケア付き住宅を整備。また、テナント料無料の店舗(コインランドリー、レストラン、日用雑貨等)、天然温泉、デイサービス施設や公園も付帯する癒しのあつた小さな一つの街を形成していた。



芳珠記念病院



シェア金沢

# こうなあってほしい南陽市

## 活性化していく南陽市を

若狭郷屋 後藤 優美

南陽市には必要な商品を購入できる店が多数あり、医療機関や介護をサポートしてくれる施設が充実し、素晴らしい文化ホールもあります。生活していく上ではほぼ不便は無いのだろうと思います。

しかし、観光の面や南陽市全体の活気を考えた時、もう少し何かができるのではないかと感じてしまいます。

例えば、せっかくラーメン課プロジェクトを

立ち上げたのであれば「南陽ラーメンフェスティバル」を開催する等、近隣の市や町からも南陽市に来ていただけるようなイベントを企画することはできないでしょうか。

「ラーメンカードラリー」を実施されているようですが、知らない市民も多いと思います。誰もが楽しむことのできる魅力的な企画の実施と、もっと分かりやすいPR活動をお願いいたします。

「菊とぶどう」といって湯一だけではなく、受け継がれてきた文化を新たに高めていただき、今よりもさらに『活性化していく南陽市』を期待しています。

### 表紙の写真

#### 南陽市大型観光

#### モニュメント点灯式

12月14日午後4時から、国道13号川尻交差点南東角に設置した大型観光モニュメントの点灯式が行われた。市制施行50周年事業で昨年度に完成予定だったが、地盤が軟弱なため環境パイル工法に変更し、工期を延長しようやく完成した。

このモニュメントは、高速道路の開通に合わせ観光客がスムーズに市内観光できるように議会側が設置を強く要求したものである。地元企業数社が協力し合い製作、完成した。

四季毎のカラーやクリスマスカラー・週末レインボーカラーなどがあり、インスタ映えのするモニュメントである。

(編集委員 田中 貞一)

## お知らせ

スマートフォン・タブレットで簡単便利!

「なんよう議会だより」にQRコードを作成しました。スマートフォン・タブレットでご覧いただけます。お気軽にご活用ください。



議会ホームページ検索

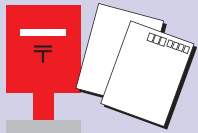
南陽市議会

検索

### ご理解ください

南陽市議会議員一同は、政治倫理の確立を期するため、年賀状などの時候の挨拶状(答礼のため自筆によるものを除く)、諸行事、会合での一切の寄付などは行っていません。

市民のみなさんのご理解とご協力をお願いいたします。



公職選挙法の規定を守り、虚礼廃止を申し合せています。

### 編集後記

新年おめでとうございます。

十二支の最後になる亥年は「次の段階を目指す準備の年」や、「無病息災の年」の意味があるようです。

昨年は雪害、地震、猛暑、熱波、豪雨など、非常に災害の多い年で、昨年の漢字一文字にも「災」が選ばれました。

今年は、自然災害が起きないように、また、市民の皆様にとつて、幸多い素晴らしい年でありませうとご祈念申し上げます。議会だよりもぜひご一読を。

(山口 正雄)

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 島津善衛門 |
| 副委員長 | 山口 裕昭 |
| 委員   | 山口 正雄 |
|      | 白鳥 雅巳 |
|      | 片平 志朗 |
|      | 田中 貞一 |